



火の用心ここがポイント



山火事予防

「火の用心 森の恵みを 未来まで」

山火事は、空気が非常に乾燥し、草木が芽吹く前や山菜採りのシーズンに多く発生しています。燃えてしまった森林を元の姿に戻すためには多くの時間が必要です。



山火事を起こさないために、次のことを注意しましょう。

枯れ葉や枯れ草のある場所でたき火はしない。

風が強い時や空気が乾燥している時のたき火はしない。

たき火から離れる時は、完全に火を消すこと。

たばこの投げ捨てはしない。

火遊びはしない。

山林で野焼きやたき火をする時は許可や届出が必要です。

いったん山火事が発生すると、火の回りが予想以上に速く、煙や火に巻かれてしまいます。無理に消そうとせず、速やかに消防署へ通報してください。

山岳救助訓練の実施

五條市消防団および五條市消防本部は、山岳遭難に備えて、このほど大阪府境の金剛山で山岳救助訓練を実施しました。北宇智小学校に現地指揮本部を設置して、小和町からの登山ルートと国道310号金剛トンネルからの登山ルートの2隊で中葛城山頂を目指しました。体力錬成のほか、金剛登山道の調査、衛星電話や消防用無線を使用した指揮本部との通信訓練、山岳用担架の取り扱いおよび搬送訓練を実施しました。



園児が地元消防団員とともに避難訓練



このほど市内保育所（園）および五條幼稚園において、避難訓練を実施しました。

この訓練は、万一大規模な地震が発生した場合、地元の消防団員が保育所等との連携を図るため、最寄りの保育所（園）等にいち早く駆け付け、園児を安全に避難させることを目的に実施しました。

訓練は消防団員の指導で実施され、園児たちは普段とは違った訓練に真剣な表情で取り組んでいました。

問合せ 五條市消防本部 ☎22・3310